

医療法人 耕仁会 だより

まごころ

Vol.92

2019/9

- お陰様で11月で創立76周年を迎えます 2
- 着任医師紹介 2
- ストレスケア病棟が急性期治療病棟に 3
- 思春期の心の講演会、相談会を開催 3
- 新入職員オリエンテーション 3
- 電子カルテが稼動 3
- 勤怠管理システム「ジョブカン」の導入 3
- 介護老人保健施設セージュ新ことに 夏祭り開催 4
- 介護老人保健施設セージュ山の手 納涼祭開催 4
- 介護プロフェッショナルキャリア段位制度レベル認定3取得 4
- つばき共同作業所 ふれあい福祉祭りに参加 4

発行：医療法人 耕仁会

札幌太田病院 法人総務部

〒063-0005 北海道札幌市西区山の手5条5丁目

tel.011-644-5111(代) fax.011-644-1001

ホームページ <http://www.sapporo-ohta.or.jp/>

お陰様で11月で創立76周年を迎えます



患者様、利用者様、ご家族、地域、行政や他医療機関の皆様など、日頃当法人各施設をご愛顧、ご支援を頂いている全ての皆様に心より感謝申し上げます。

おかげさまで、当法人の札幌太田病院は本年11月に創立76年目を、介護老人保健施設セージュ山の手は来年4月に30周年を迎えます。長きにわたり、この山の手の地において、私どもが精神科・高齢者医療、介護、障がい者福祉の任務を続けてこられたのも、ひとえに皆さまのご支援の賜物でございます。

また、最近では札幌太田病院が依存症専門医療機関に指定され、精神科急性期治療病棟も稼働し、短期入所機能付きの精神障がい者グループホームも法人に加わるなど、専門性高く且つ幅広い疾患に対応可能な、急性期から地域生活支援まで継ぎ目のないサービス提供体制を拡充しています。利用者様の満足度向上のための改善活動も継続的に実施しています。

これからも、創業者太田清之の「より良き奉仕せんために感謝して」など先人の理念を忘れることなく、利用して下さる全ての皆様に満足して頂ける医療・介護・福祉サービスをご提供出来るよう、地域に貢献出来るよう、職員一同努力してまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い致します。

医療法人耕仁会

理事長 太田 健介

着任医師紹介



精神科 精神保健指定医、精神科専門医
山本 泰輔

4月より勤務している山本泰輔と申します。私は埼玉県出身ですが、大学卒業後は兵庫県、東京都で働き、北の大地への憧れを胸に北海道に参りました。これから寒い季節になりますが、気持ちは熱く皆さまのお役に立てるよう日々の診療に取り組もうと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。



精神科 精神科専門医
玉城 元之

皆様こんにちは。7月より札幌太田病院に入職しました玉城元之と申します。沖縄県南風原町で生まれ育ち、旭川医科大学を卒業後は同大学の精神医学講座に入局。旭川医科大学病院精神科神経科、名寄市立総合病院心療内科精神科で研修を行い現在に至ります。札幌太田病院ではこれまでの経験を活かしつつ、内観療法や依存症治療についても見識を深めていければと考えています。宜しくお願い申し上げます。



総合診療科、内科、精神科 家庭医療専門医
神廣 憲記

5月に札幌太田病院に入職しました神廣憲記と申します。出身は三重県伊勢市です。家庭医療(総合診療)という、子どもからお年寄りまで、内科に限らずよくある健康問題を幅広く診る専門領域について、これまで三重、京都、札幌、江別、上川町で経験を積んで参りました。皆様のお役に立てるよう精進していきたいと思っております。宜しくお願い致します。



思春期の心の講演会、相談会を開催しました

6月8日(土)、当院2階講堂にて「第21回 思春期の心の講演会、相談会」(第34回 北海道内観療法懇話会「第14回 日本臨床内観療法研究会」を開催しました。当日は不登校、ひきこもり、アルコール依存症からの回復体験発表が5題、職員による研究発表が5題、計10題の発表が行なわれました。一般参加者、当院退院者、医療従事者など、150名の方にご参加を頂きました。

参加者からは「身近な問題について当事者や治療者から事例に基づいた発表があり役に立った」、「当事者の強さを感じられる貴重な時となった」、「当事者や治療者の話を聴くことができよかった。また開催してほしい」、「内観療法の効果が理解しやすく、さらに興味を持った」等の感想を頂き、盛会裏に終えることが出来ました。沢山のご参加を頂き、ありがとうございました。

来年も開催を予定しておりますので、詳細が決まりましたらホームページで告知させていただきます。

内観療法課 國井陽介



5月1日より精神一般病棟が急性期治療病棟(急性期治療病棟入院料1算定)になりました。当該病棟では、これまでも疾患を問わず急性期の治療を必要とする方を受け入れ、早期の在宅復帰を進めて参りましたが、改めて名実共に急性期の医療を提供できる病棟になりました。直近では、平均在院日数50~60日、在宅復帰率は70%を超えています(令和元年6~7月実績)。

必要な時に役立つことができる医療体制を維持し、法人内外との連携を図り、地域の精神医療、保健福祉に貢献したいと思います。

新入職員オリエンテーション

平成31年4月1日~2日に渡り、新入職員オリエンテーションを実施しました。今年は法人全体で30名の新入職員を対象に、事故防止や感染対策、権利擁護など医療・福祉領域に必要なテーマを学ぶ他、法人理念やホスピタリティなど耕仁会職員としての資質を高める研修を行ないました。今後の活躍を期待しています。

〈人事担当 篠田 崇次〉



電子カルテが稼働します!

10月1日電子カルテがスタートします!電子カルテとは、医師が診療の経過を記入していた紙のカルテを電子的なシステムに置き換えたものです。診療待ち時間の短縮をはじめとした患者サービスの向上やペーパー

レス化による環境改善等に効果を発揮します。ご理解・ご協力のほど宜しくお願いいたします。



本年度より札幌太田病院におきまして勤怠管理システム「ジョブカン」を導入いたしました。勤怠管理システムというと大げさですが、端的に言いますとタイムカードになります。出勤、退勤時間をWEB上のセキュリティ対策のとられた場所に保存し、そのデータを労務管理、給与計算など様々な業務に活用していきます。今後、耕仁会の各施設にも導入を予定しておりますので、その際にはご協力お願い致します。

〈札幌太田病院 情報管理課 菊地 琢哉〉



勤怠管理システム
ジョブカン
の導入について

夏祭り開催

介護老人保健施設
セージュ新ことに



7月20日(土)、夏祭りを行い、利用者、家族をはじめ地域の方々、施設職員ら約300人が参加しました。アトラクションでは、地域のよさこいチームや太鼓チームの披露などが行われ、喝采を浴びました。また、スープカレーの有名店、札幌らっきょ(西区琴似)のスープカレーを始め、焼き鳥・わたあめなどのブースがあり、グルメ党を喜ばせました。地域の皆様との交流を深めることが出来た意義あるイベントとなりました。

〈セージュ新ことに 事務長 根本 忠典〉

納涼祭開催

介護老人保健施設
セージュ山の手



8月3日(土)、納涼祭を行ないました。出店では、焼き鳥・焼きそば・たこ焼き・かき氷・こっぺぱん等が好評で、ステージでは、カラオケ・手稲東中学校による太鼓・よさこい「北昇」による演舞など行い盛り上がりしました。利用者ご家族様、地域の方々など、多くの皆様の参加をいただき大盛況にて終わることができました。

〈セージュ山の手 介護福祉士 古谷 まゆみ〉

介護プロフェッショナルキャリア段位制度レベル認定3取得



介護プロフェッショナルキャリア段位制度は、基本介護技術をはじめ、感染予防、地域包括ケアシステムへの取り組みなど、介護職員の実践スキルを評価するものです。セージュ新ことにでは、平成27年度から取り組み、この度レベル認定3を取得することができました。セージュ新ことにでは、アセッサーが複数名いるため、評価者でありながら被評価者としてレベル取得を目指すことができ、資格取得ができる環境も整っています。

〈セージュ新ことに 介護課長 瀧澤 祐希〉

札幌太田病院 基本理念

「患者さまの幸福な人生のために」
正しい診断
適切な治療と教育
温情ある援助

基本方針

- 1、精神障害者が求める、自立のための質の高い医療、看護、社会復帰支援サービスおよび家族支援を提供する。
- 2、要介護高齢者などが求める、自立または質の高い生活の実現のために、質の高い介護、医療、リハビリテーションを提供する。
- 3、いかなる場合も、患者さまの権利を尊重する。
- 4、自己の業務について、常に問題点の研究と、技術の向上に励み、過ちなきを期す。

患者権利に関する宣言文

札幌太田病院は、次に掲げる、患者さまの権利を尊重いたします

- ・良質な医療を公平・平等に受ける権利
- ・治療に関する疑義を遠慮なく職員にたずね情報を共有し、安全確保を保障される権利
- ・治療の詳しい説明を開始、経過、終了時に受ける権利
- ・自分の治療計画策定に参加し、自分の意思を表明し、自己決定できる権利
- ・入院から退院以降を含む治療・支援を一貫して受ける権利
- ・診療過程で得られた個人情報の秘密(プライバシー)が守られる権利
- ・退院請求及び治療・対応に対する不服申し立てをする権利
- ・生活の質(QOL)と生活背景に配慮がなされた医療を受ける権利

ふれあい福祉祭りに参加



特定非営利活動法人つばき会 つばき共同作業所は、主に紙器のパッケージ製作、ガチャガチャの充填、ポスティングなどの軽作業を行なっている地域活動支援センターです。

7月14日(日)、山の手町内会の行事である、ふれあい福祉祭りに参加しました。

つばき共同作業所では「夏野菜カレー」「7種類のゼリー」「たこせん」を販売しました。たこせんは今年初挑戦なので売れるか心配でしたが、小学生の方から「おいしい」と感想を頂くことができ、メンバーも一安心!カレーやゼリーは毎年好評を頂いており、今年もほぼ完売することができました!メンバーもお祭りでカラオケや屋台の食事を楽しみながら、町内会の方々との交流することが出来た貴重な1日となりました。

現在、つばき共同作業所では15名の登録があり、アットホームな雰囲気の中で作業を行なっています。メンバー募集中です!「一緒に作業をしてみたい」など興味のある方は、お電話(tel.011-644-2422)下さい。

〈札幌太田病院 地域福祉課 つばき共同作業所 林 美里〉



医療法人耕仁会 札幌太田病院

心療内科・精神科・内科・放射線科

平日 午前 9:00 ~ 13:00
午後 14:00 ~ 17:00

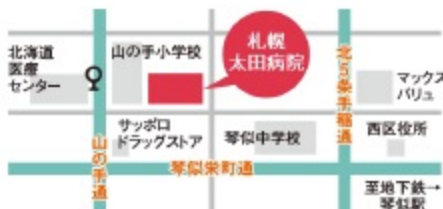
土曜日 午前 9:00 ~ 13:00

休診日 日曜・祝日

〒063-0005
北海道札幌市西区山の手5条5丁目
tel.011-644-5111(代)
fax.011-644-1001

<http://www.sapporo-ohta.or.jp/>

info@sapporo-ohta.or.jp



「北海道医療センター前」バス徒歩1分

地下鉄「琴似駅」より無料送迎バスあり